

2019年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	くしろココサイクルプロジェクト
事業名	「夏でも涼しい釧路でサイクリング！」関西からの「若者旅」応援体験モニター事業
課題テーマ	地域経済の活性化
事業提案の背景	昨年度就航したピーチの航空路線は順調な搭乗率を維持しています。まもなく1年を迎え、二次交通や、若年層の来訪が思っていたよりも少ない等の課題も見えてきました。若者はもしかすると時間はあるけどお金がないかもしれません。レンタカーを借りたくても免許がないかもしれません。だったら、移動が体験コンテンツになる自転車で釧路を旅してもらおう！というのが事業提案の背景です。人生の中でも20代は貴重な時間です。旅で訪れた場所がその後の人生で何度も来訪することもあります。若者が釧路への来訪動機付けとして、リーズナブルな旅行予算でも、北海道の本当の大自然満喫できる自転車を活用した「若者旅」を提案いたします。
事業目的	釧路は夏でも冷涼な気候、豊かな食資源、美しい自然景観などを有し、サイクリングに最適な環境を有しています。 関西国際空港からのLCC就航を追い風に、20代の「若者旅」が増える事で、若い世代が楽しめるコンテンツの掘り起しと磨き上げを目的とします。若い世代、いわゆるミレニアル世代はInstagramやティック・トックなどのSNSを利用し、自身が体験したコンテンツをSNSでフォロワーに拡散します。旅人が釧路のコンテンツをプロモーションし、拡散することを目的とします。
事業概要	関西圏在住の20代の若者を対象に、Peach Aviationを利用した2泊3日の「若者旅」モニターを実施し、映像動画の制作、ホームページ用紹介記事を制作します。 ○1日目 9月6日 釧路空港発(13:00)→ 阿寒ロイヤルバレイスキー場「MTBダウンヒル」(夏のスキー場のゲレンデを使用したマウンテンバイクのアクティビティ) →釧路阿寒自転車道阿寒側自転車体験→釧路市阿寒町内宿泊 ○2日目 9月7日 阿寒町発(9:00)→ 「レンタサイクルで釧路阿寒自転車道を利用したポタリング」 (釧路湿原展望台、北斗遺跡、岩保木水門、釧路市内を自転車でめぐります) 釧路市内宿泊

	<p>○3日目 9月8日</p> <p>釧路市内発(9:00)→「手ぶらサイクリング」(釧路市内のサイクルガレージPAZで自転車を借り、空港で手荷物受け取る)釧路空港(11:00着)</p>
事業展開	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーで作成した記事と映像を「Peach Aviation様」や「釧路市のSUPER FANTASTIC Kushiro Lake Akan」、「くしろロコサイクルプロジェクト」「クスろ」のホームページやSNSを通じて情報を拡散します。 ・モニター参加者は関西在住のSNSに拡散力のある若者5名を招聘し、参加者自身のインスタグラム(6,000フォロワー)やティックトック(40,000ファン)でも、情報を発信する。 ・サイクリング関係フォーラム等でのプロモーション活動に使用します。 ・くしろサイクルツーリズム推進協議会でのプロモーション活動等に使用します。 ・くしろロコサイクルプロジェクトホームページで動画を使用します。
成果目標の達成状況	<p>成果目標である関西圏から訪れる若者の増加につきましては、撮影日が9月上旬、プロモーションページ・映像完成が11月だったため、自転車のシーズンに効果的なPRはできませんでした。ユーチューブの動画再生回数が1,500回、参加者それぞれのインスタグラムアカウントでのプロモーションなど、「涼しい釧路でサイクリング」の一定のPR効果がありました。当初の目標の通り、次年度の4月より今回制作しましたコンテンツを積極的に活用し、若者が釧路へ訪れるきっかけになるようプロモーションを行ってまいります。</p> <p>参照ユーチューブアドレス (https://www.kushiro-lococycle.com/post/monitortour2019)</p>
波及効果の達成状況	<p>直接的な波及効果は今年の夏以降、レンタサイクルの貸出実績で、若者の比率と関西圏の比率の分析をいたします。</p> <p>今回完成した動画を見た元釧路市民の若者のコメントに「自分が住んでいた釧路がこんなにも魅力的な所だったとは、住んでいたころは気が付きませんでした」という趣旨のコメントが複数みられました。この地域に住んでいる人が自分の暮らす地域を誇れ、自慢できるようになる効果も期待をしています。</p>
実施体制	<p>くしろロコサイクルプロジェクト(任意団体)</p> <p>会長1名 副会長1名 委員7名 アドバイザー1名</p> <p>事務局・会計1名</p> <p>協力団体 「クスろ」</p>
連携した市担当課	<p>有 (産業振興部観光振興室)</p>

連携した市担当課が 果たした役割 (※有の場合)	サイクルツーリズムを推進し、当地の魅力的なコンテンツの一つとして磨き上げる。
--------------------------------	--

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	200,000 円	
自己資金	139,350 円	
合 計	339,350 円	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
旅費	32,000 円	3,000 円×4 名=12,000 円 (宿泊費) 4,000 円×5 名=20,000 円 (宿泊費)
旅費	38,000 円	19,000 円×2 日 参加者移動費
委託料	130,000 円	65,000 円×2 日 モニターツアー記事制作 (写真・ライティング)
小 計	200,000 円	
対象外経費		
旅費	139,350 円	参加者往復航空券 5 人分
小 計	139,350 円	
合 計	339,350 円	